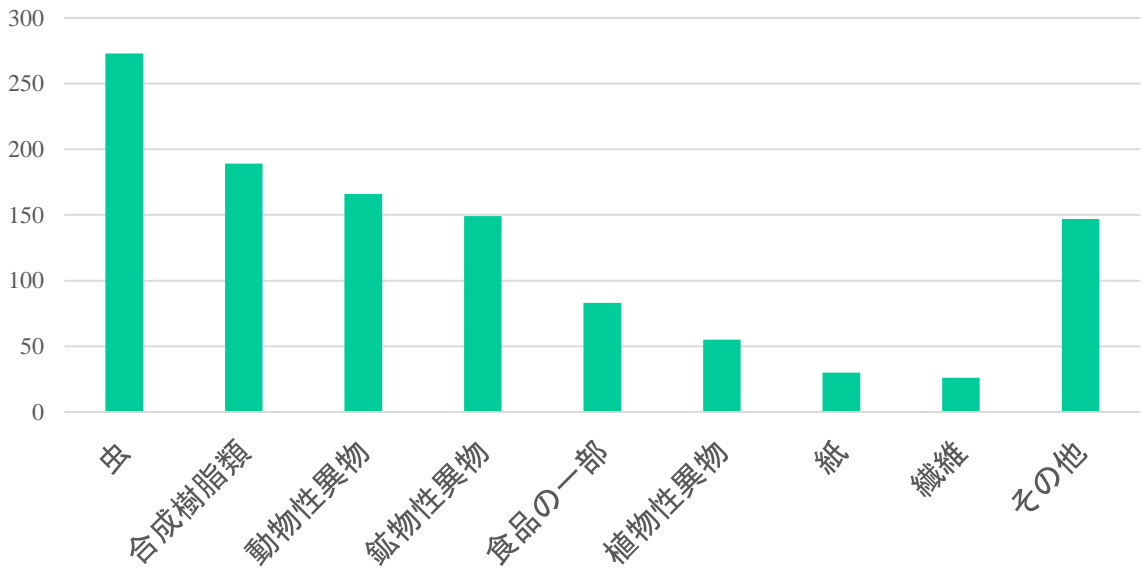


異物混入対策について

1.異物混入の要因別苦情統計

平成27年度異物混入要因別苦情処理件数



東京都福祉保健局要因別苦情処理件数より

- ①虫
②合成樹脂(ビニール・ゴムなど)
③動物性異物(主に髪の毛) が多い

2.異物混入の事例

サラダにガラス片混入

⇒ドレッシングがガラスの器に入れられていたが、
調査すると一部欠けた器が発見された



弁当にネジ片混入

⇒調査すると炊飯器のネジが欠損していた



3.異物混入防止対策

①持込禁止物の確認



鉛筆・ホチキス・クリップ・画鋏・金たわしなどルールの確認

②施設・機器・器具類の定期的点検

日常点検を実行し、破損部分の確認と対処
製造前の目視確認が重要



③清潔な身だしなみ

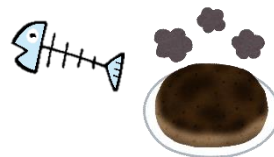
決められた清潔な服装

入室時はエアシャワー・ローラーかけなどで異物除去



④調理工程での確認

骨・焦げなど下処理や検品時の確認



⑤5Sの徹底

整理・整頓

- 食品・資材⇒直置き・開封保管・ダンボール持込を禁止
- 薬剤⇒定位置管理・小分け容器へ名称記載
- 工具類⇒定位置管理・数量の把握
- 私物⇒持込制限と保管ルール



清掃

- 空調のカビ⇒ダニ発生
- レンジフードの汚れ⇒ゴキブリ・コバエの発生
- 排水溝・グリストラップの汚れ⇒ネズミ・ゴキブリの発生
⇒清掃頻度を定めて清掃を行い清潔を保つ



異物混入はお客様への心理的ダメージ、健康被害の恐れがあります。

また会社のイメージダウンにもつながります。

異物混入を防止するため、施設内の危害の有無を確認しましょう。